

(表紙を含めた全19枚のうちの 1 枚目)

受験番号	
------	--

令和 7 年度 筑波大学大学院 人文社会ビジネス科学学術院 人文社会科学研究群
人文学学位プログラム

歴史・人類学サブプログラム入学試験問題

博士前期課程

専門科目

[1 月 29 日 10:00 ～ 12:00]

解答要領

次の事項に注意して解答しなさい。

1. この冊子は、表紙を含めて全 19 枚からなっている。
2. 配付された問題用紙の表紙には受験番号、解答用紙全て（白紙を含む）には、研究群・学位プログラム・サブプログラム名および受験番号を記入しなさい。
3. 問題ⅠおよびⅡの両方に解答しなさい。
4. 解答は、問題番号を明記のうえ、所定の解答用紙に記入しなさい。解答用紙が足りない場合には、裏面を使用しなさい。裏面を使用する際には、答案が裏面に続くことを表面に明記しなさい。

(表紙)

問題 I

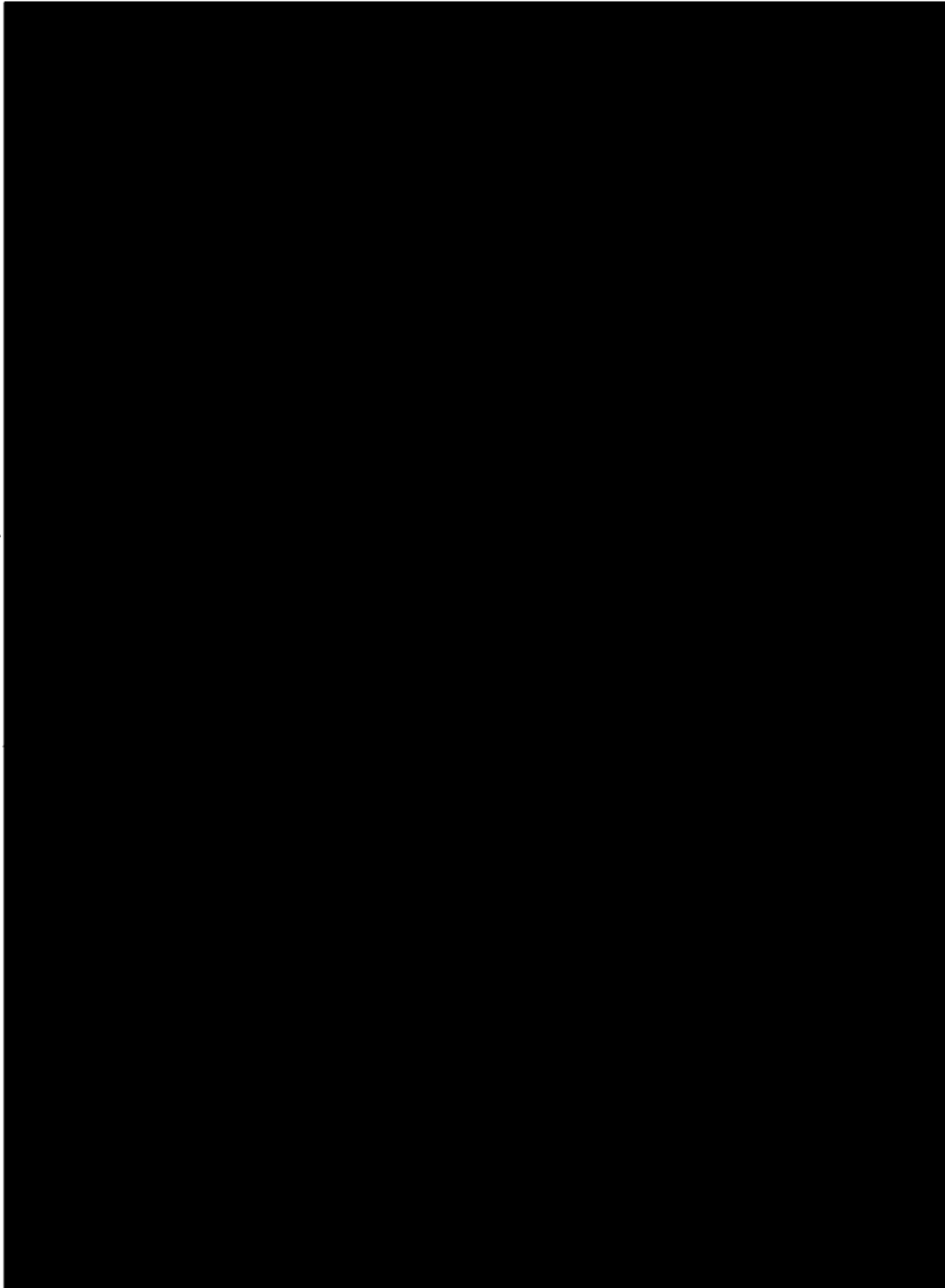
次の〔1〕、〔2〕から、あなたが出願時に選択した外国語に関わる問題を選んで、指定された言語で解答しなさい。（配点 50 点）

Question I

From the following questions〔1〕and〔2〕, choose the one of the foreign language you have selected in your application documents and answer it in the designated language. (50 points)

〔1〕【英語】

次の文章を読み、問題に日本語で解答しなさい。



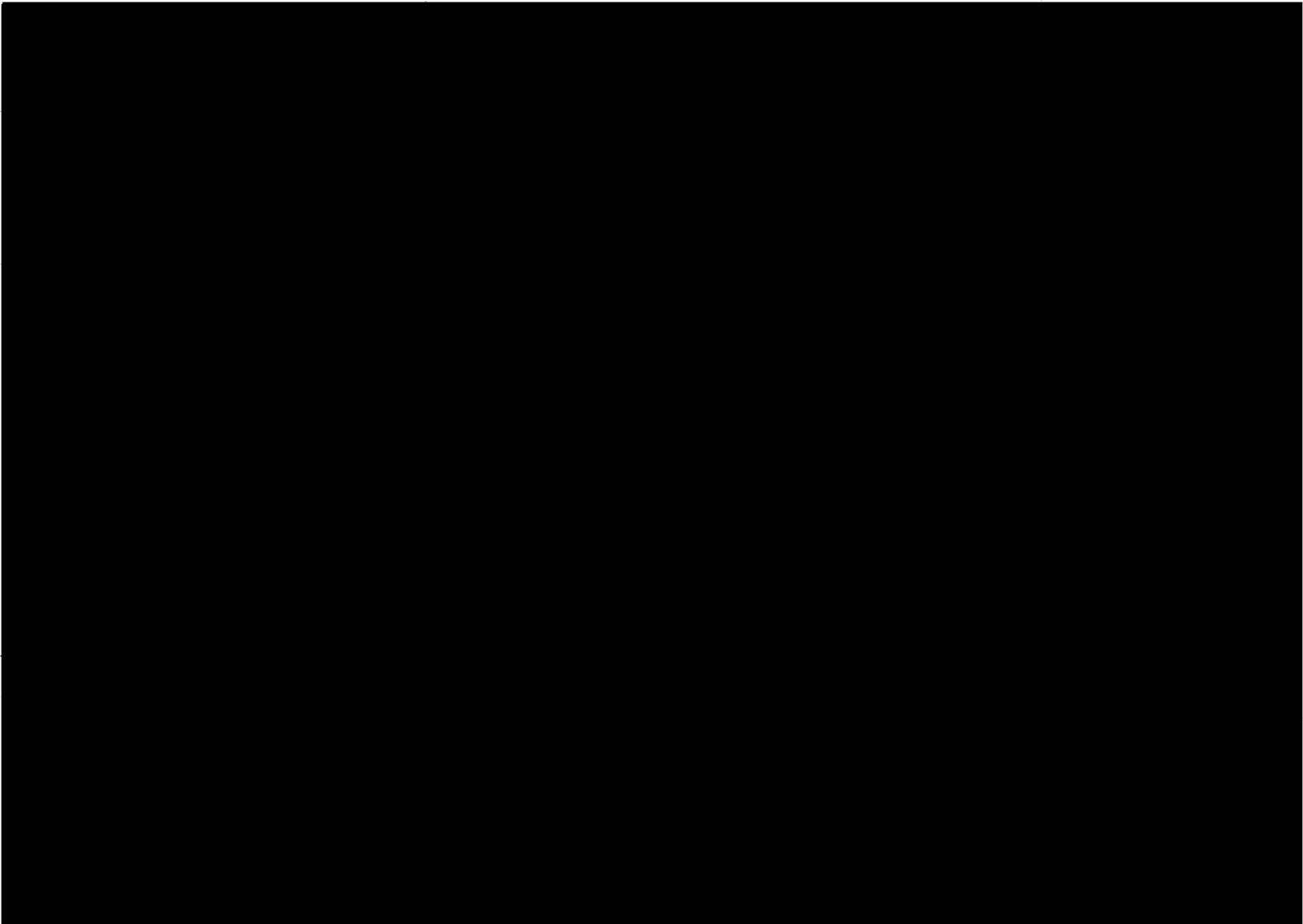
(出典) Ingold, T., Introduction to culture. In T. Ingold (ed.) *Companion Encyclopedia of Anthropology*. Routledge, 1994, p. 346 より

- (1) この文脈における primordialism および instrumentalism の考えを端的に表す語句を、文章中からそれぞれ書き出さない。
- (2) この文章中で、音楽やダンスがもつ文化としての特性はどのようなものだと述べられているか、論じなさい。

[全部で 1 枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。]

〔2〕【日本語】

次の文章を読み、問題に日本語で解答しなさい。



(出典) リチャード・オヴェンデン著、五十嵐加奈子訳『攻撃される知識の歴史――

なぜ図書館とアーカイブは破壊され続けるのか』柏書房 二〇二二年

(二) 著者の言う「アカウンタビリティ」について、問題文に即して説明しなさい。

(二) 各自の研究分野において公文書館や図書館が持つ役割について、問題文を踏まえつつあなたの考えを述べなさい。

「全部で一枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。」

問題Ⅱ

次の〔1〕～〔6〕の中から、あなたが研究指導を希望する教員（出願書類に記入した志望指導教員）の専門分野の問題を選び解答しなさい。なお、各教員の専門分野については以下の一覧表で確認すること。（配点 100 点）

Question II

From the following questions [1]～[6], choose and answer the one for the research field taught by your prospective supervisor (the one you have named in your application documents). The names of the supervisors and their research fields are listed below. (100 points)

教員の氏名	Name of supervisor	専門分野 Research field
田中 友香理	Yukari Tanaka	日本史学 Japanese History
長尾 宗典	Munenori Nagao	
中野目 徹	Toru Nakanome	
朴 宣美	Sunmi Park	
三谷 芳幸	Yoshiyuki Mitani	
山澤 学	Manabu Yamasawa	
岩田 啓介	Keisuke Iwata	東洋史学 Oriental History
上田 裕之	Hiroyuki Ueda	
山本 真	Shin Yamamoto	
佐藤 千登勢	Chitose Sato	西洋史学 Occidental History
柴田 大輔	Daisuke Shibata	
津田 博司	Hiroshi Tsuda	
村上 宏昭	Hiroaki Murakami	
清水 克志	Katsushi Shimizu	歴史地理学 Historical Geography
中西 僚太郎	Ryotaro Nakanishi	
板橋 悠	Yu Itahashi	先史学・考古学 Prehistory & Archaeology
滝沢 誠	Makoto Takizawa	
谷口 陽子	Yoko Taniguchi	
前田 修	Osamu Maeda	
三宅 裕	Yutaka Miyake	
武井 基晃	Motoaki Takei	民俗学 Folklore
徳丸 亜木	Aki Tokumaru	
中野 泰	Yasushi Nakano	
渡部 圭一	Keiichi Watanabe	
木村 周平	Shuhei Kimura	文化人類学 Cultural Anthropology
佐本 英規	Hidenori Samoto	
中村 友香	Yuka Nakamura	

〔1〕【日本史学】

以下の問題に日本語で解答せよ。(配点 一〇〇点)

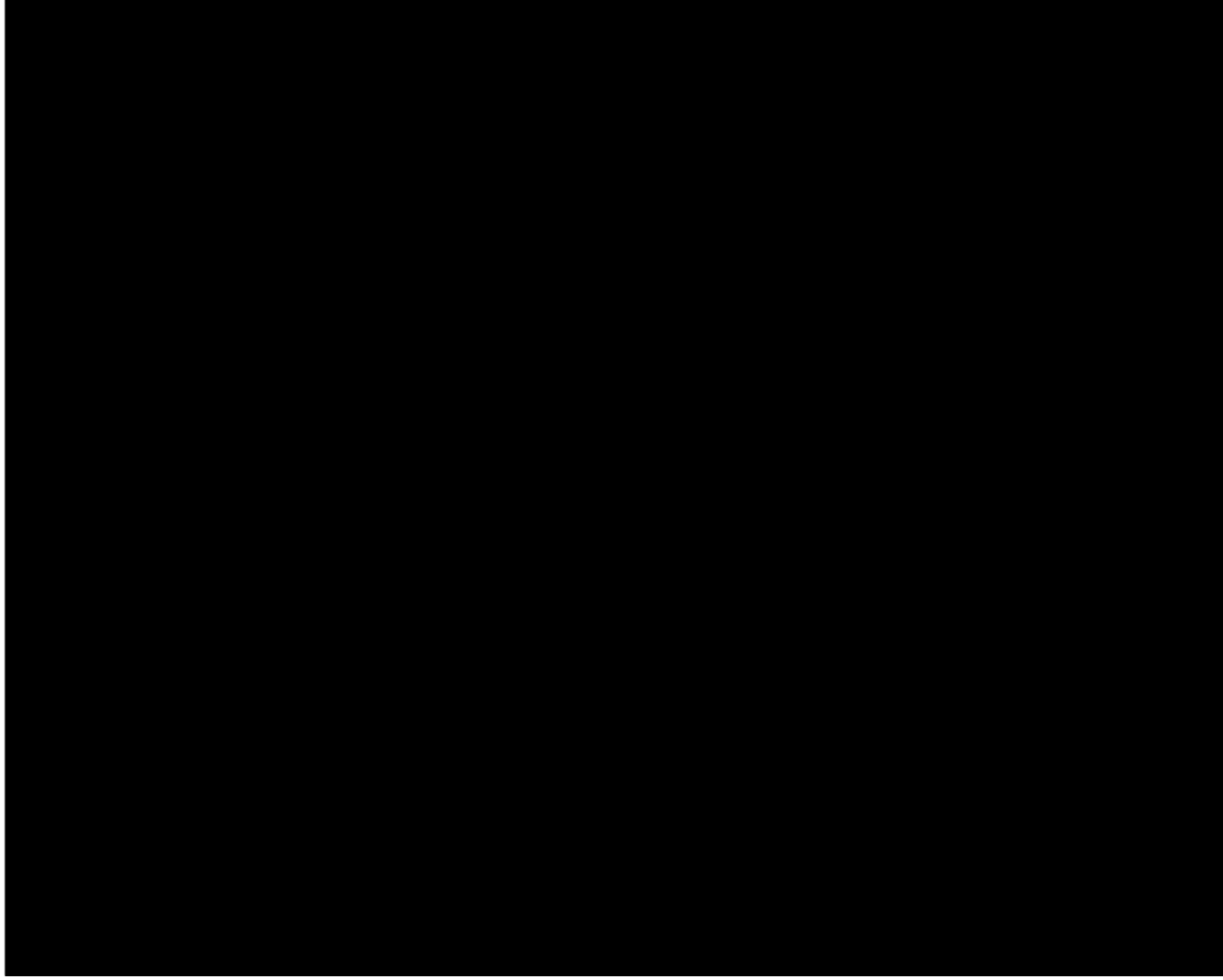
(一) 日本の古代から近代までの修史事業について論述せよ。

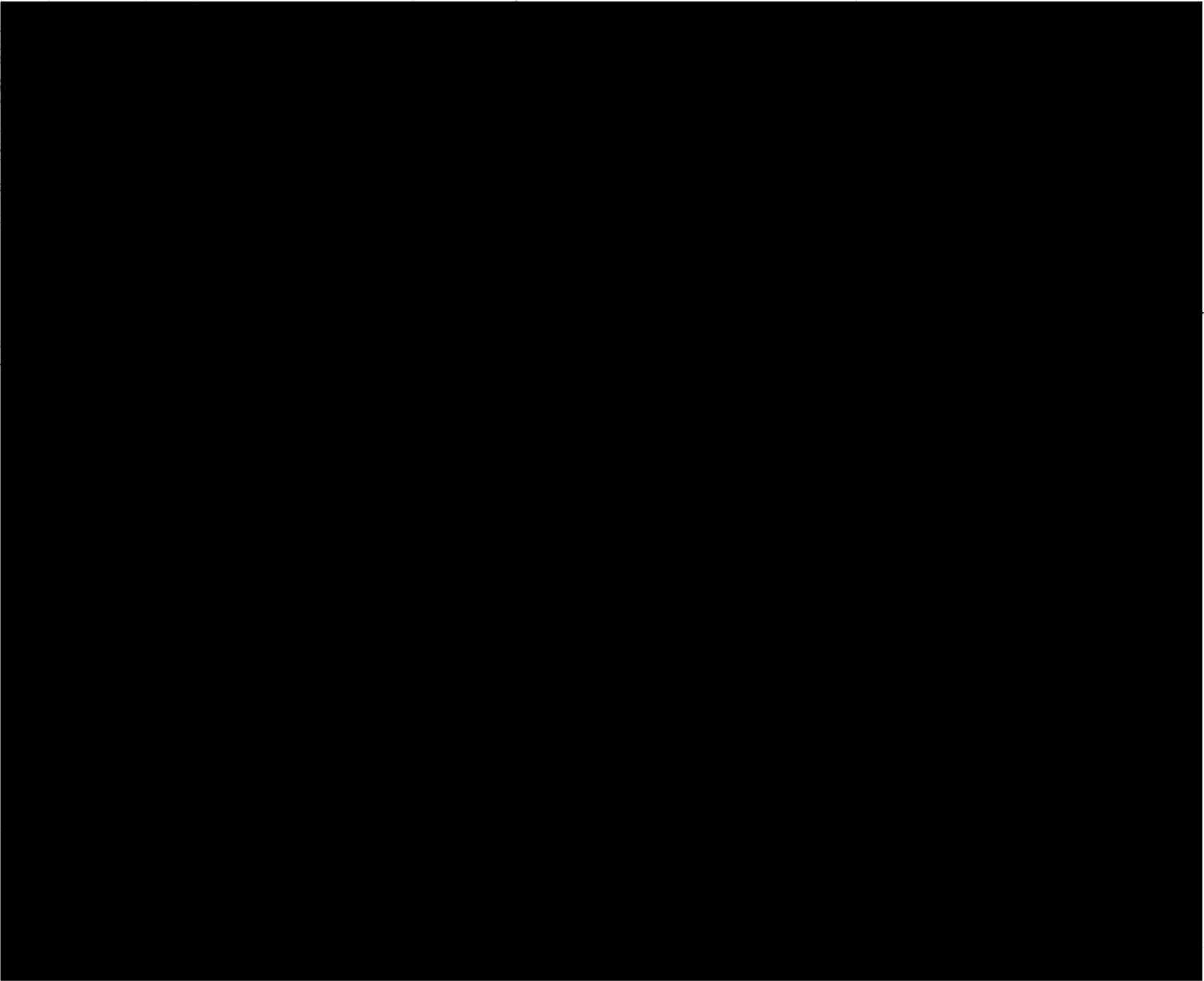
「一枚の解答用紙を使用して横書きの解答用紙に縦書きで解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。」

(二) 次の(ア)または(イ)の問題のうち一問を選択し、それぞれの設問に答えよ。各自の研究課題とする時代に関わる問題を選択して解答するのが望ましい。なお、解答用紙には選択した問題番号・設問番号を明記すること。

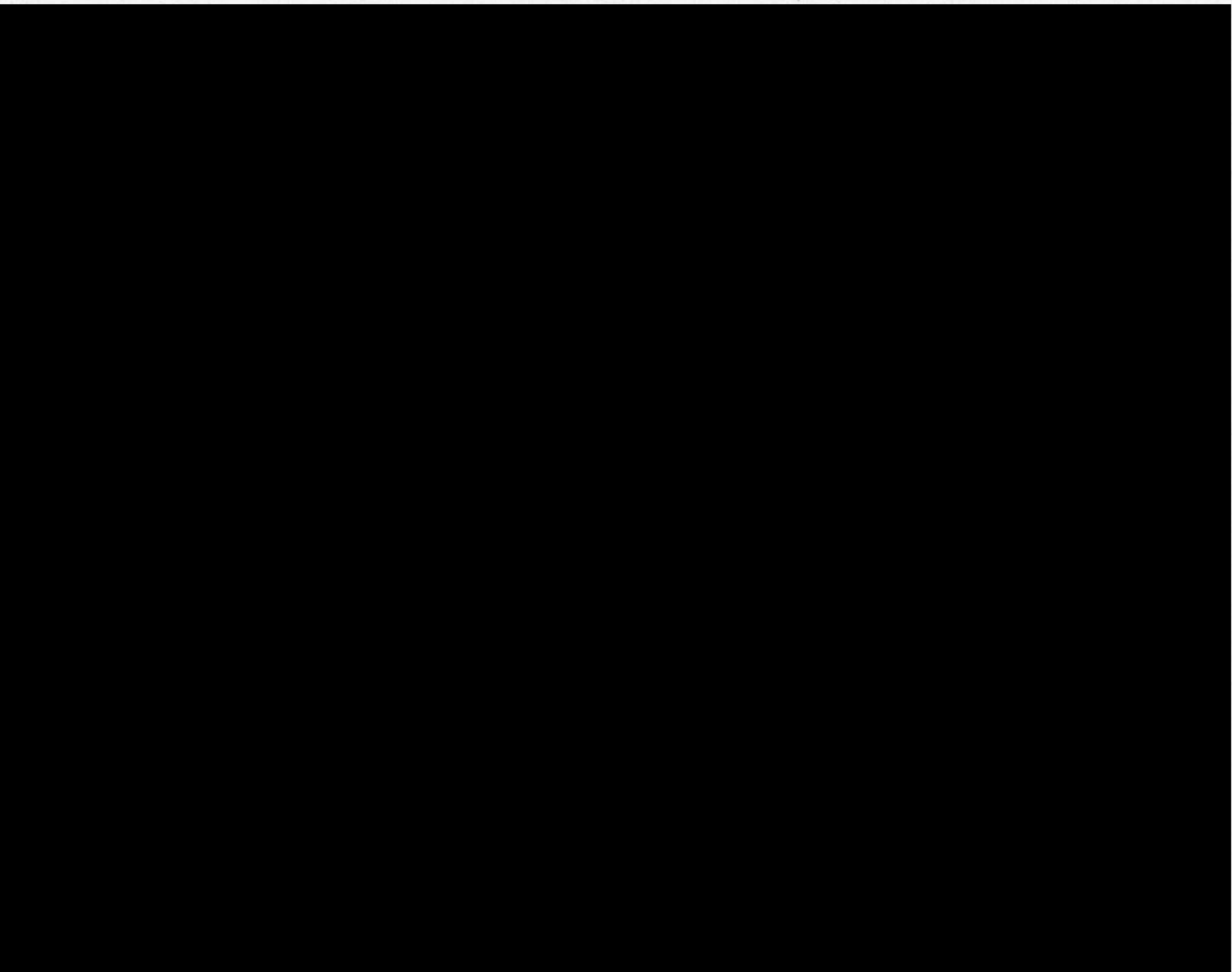
「一枚の解答用紙を使用して横書きの解答用紙に縦書きで解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。」

(ア) 次の史料は、下野国芳賀郡亀山村(幕領。現 栃木県真岡市)の名主家に残る慶応四年「御用留」所収の真岡代官所触書である。これを読み、設問(1)～(4)に答えよ。

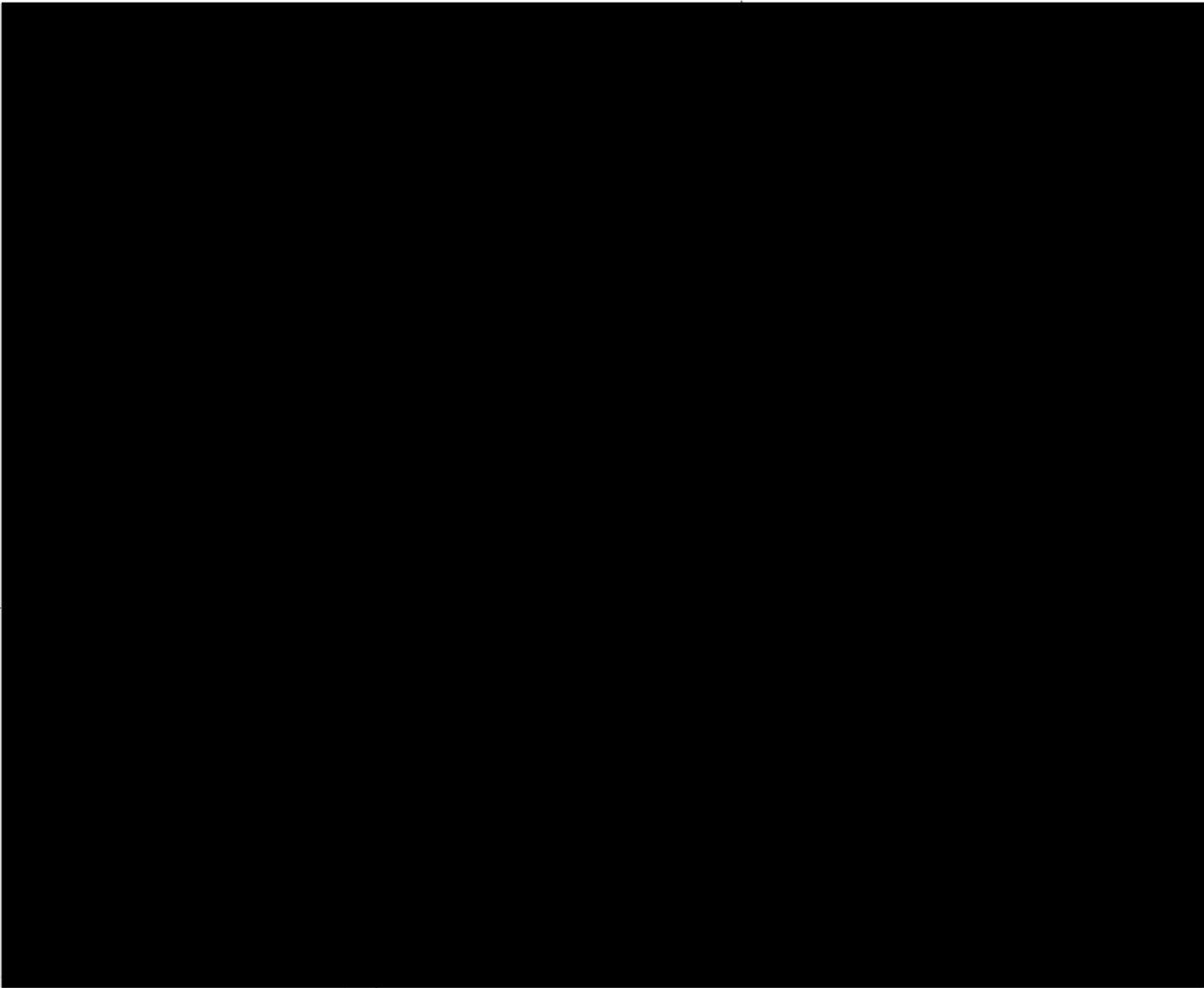


- 
- (1) 御用留とはどのような史料であるか、簡潔に説明せよ。
 - (2) 全文を翻字せよ。
 - (3) 傍線部 A ～ E の語句について、簡潔に説明せよ。
 - (4) この触書が発せられた時期の社会情勢について説明せよ。

(イ)次の史料A・Bは、国立公文書館所蔵「諸帳簿」のうち『往復』である。この史料を読んで、以下の設問(1)～(4)に答えよ。



(史料Bの続き)



- (1) 史料AとBの釈文を作成せよ。
- (2) 史料AとBの内容を要約せよ。
- (3) 傍線部①と③について説明せよ。
- (4) 傍線部②と④の人物を中心として、同時代の政治状況について論じよ。

〔2〕【東洋史学】

以下の問題に日本語で解答しなさい。(配点 一〇〇点)

(一) 次の一〇項目の中から四項目を選んで、各項目について歴史学的に説明しなさい。解答の冒頭には、選んだ項目の番号を記入すること。

- | | |
|------------|------------|
| ① 華北分離工作 | ② 寄信上諭 |
| ③ キャフタ条約 | ④ 後期倭寇 |
| ⑤ 清代の人口の推移 | ⑥ 中華民国臨時約法 |
| ⑦ 中原大戦 | ⑧ ボラネー |
| ⑨ マウンダー極小期 | ⑩ 盟旗制度 |

〔一枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。〕

(二) 次のページの文章を読み、①②の問題に解答しなさい。

- ①筆者が「中央ユーラシア」を「方法的な概念」とする理由を要約しなさい。
- ②自身の研究対象において、地域概念をどのように設定することが有効だと考えるかを、研究史に言及しながら論じなさい。

〔一枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。〕

出典…杉山清彦「中央ユーラシア世界——方法から地域へ——」羽田正（責任編集）『地域史と世界史』ミネルヴァ書房、二〇一六年。

〔3〕【西洋史学】

以下の問題に日本語で解答しなさい。(配点 100 点)

- (1) 歴史の中で自然環境が人類の営みに及ぼした影響、または人類の営みが自然環境に及ぼした影響について、具体例をあげて論じなさい。

[1 枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。]

- (2) 下記の設問 1 と設問 2 のいずれかを選択し、解答しなさい。

[1 枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。]

設問 1 古代西アジア・北アフリカにおける社会と物質文化の相関関係について、具体例をあげて論じなさい。

設問 2 近現代の欧米諸国で起こった国境を越える人の移動と、それに伴う都市の発展について、具体例をあげて論じなさい。

〔4〕【先史学・考古学】

以下の問題に日本語で解答しなさい。(配点 100 点)

- (1) 過去の景観を復元するための考古学的方法とその問題点について、具体的事例をあげて論じなさい。

[1 枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。]

- (2) 「子ども」の埋葬を調査・研究することにより、その個人や当時の社会についてどのような情報を得ることが可能か、またどのような議論に拡げることが可能か論じなさい。

[1 枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。]

〔5〕【民俗学】

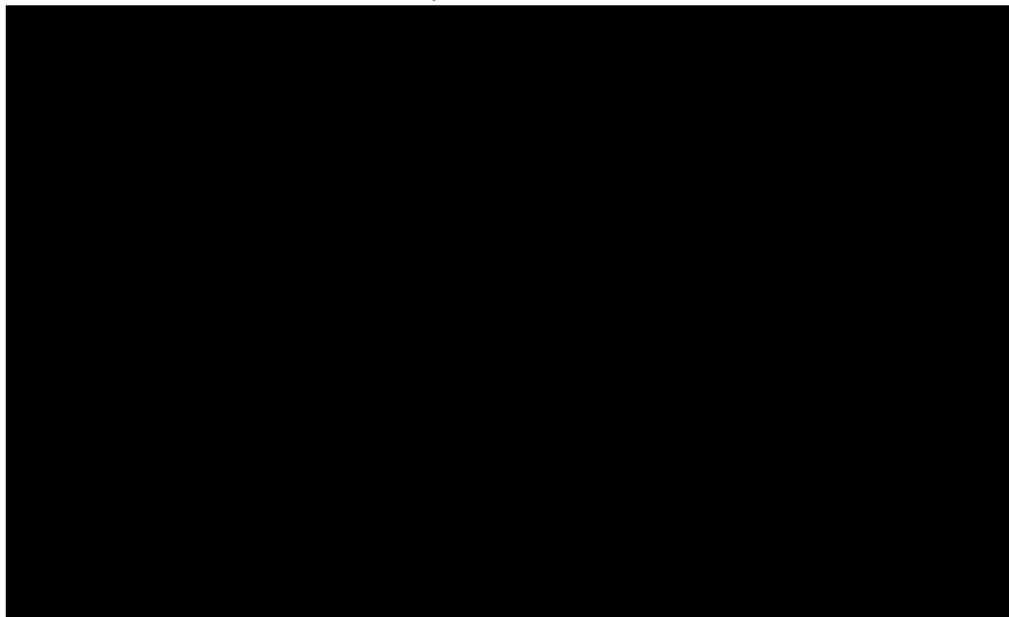
以下の問題に日本語で解答しなさい。(配点 100 点)

- (1) 具体的な民俗学者とその作品を挙げ、民俗学的フィールドワークの特徴と意義を説明しなさい。その上で、あなたが進めるフィールドワークの計画を、民俗学的方法論についての先行研究と関連づけ、述べなさい。

[1 枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。]

- (2) 下記のグラフから読み取れる傾向をまとめた上で、こうした現象に関する民俗学上の研究課題を論じなさい。

[1 枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。]



出典：柳修平
「在宅死の減少・病院死」近
藤功行・小松
和彦編『死の
儀法—在宅死
に見る葬の礼
節・死生観』ミ
ネルヴァ書
房、2008 年、

自宅内出生率および自宅内死亡率と施設内死亡率の年次推移

176 ページ

〔6〕【文化人類学】

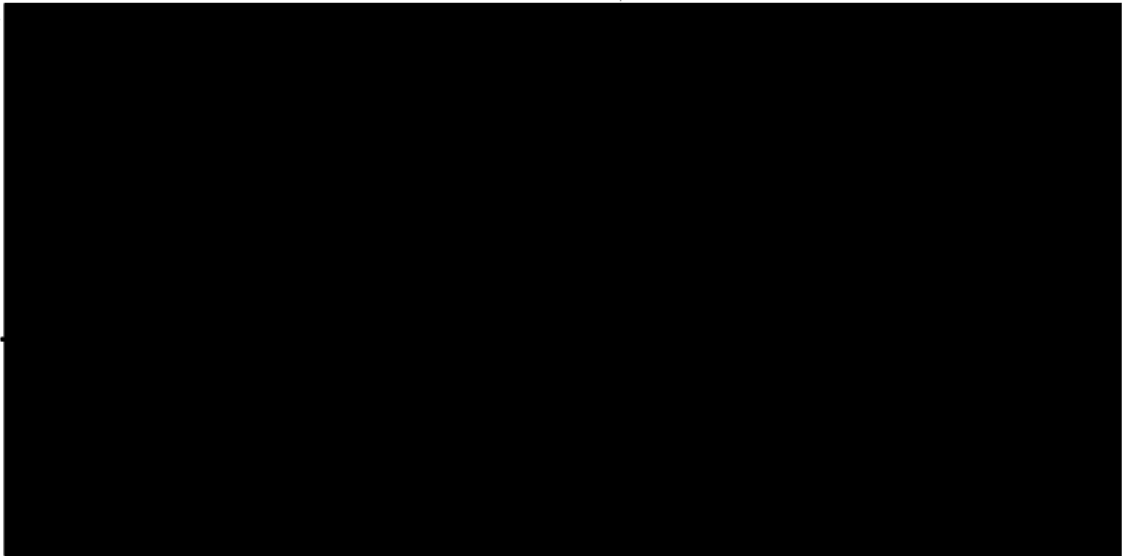
以下の問題に日本語で解答しなさい。(配点 100 点)

- (1) あなたが、これまで住んだことのある地域のなかの事象について、文化人類学的な調査を行うことを想像してください。その調査において、以下の文化人類学の概念や方法を用いる場合、(a) 何を具体的な調査のテーマとし、(b) その概念や方法を用いると、どのようなことが明らかにできると予想しますか。以下の 10 の項目のうちから 2 つを選び、その 2 つについて、選んだ項目の番号を示したうえで、(a) と (b) を合わせて 3～5 行程度で説明してください。

- 1 機能主義 functionalism
- 2 構造主義 structuralism
- 3 アクター・ネットワーク論 actor-network theory
- 4 通過儀礼 rite of passage
- 5 実践共同体 community of practice
- 6 マルチスピーシーズ民族誌 multi-species ethnography
- 7 フェミニスト民族誌 feminist ethnography
- 8 トランザクショニズム transactionism
- 9 象徴人類学 symbolic anthropology
- 10 現象学的人類学 phenomenological anthropology

[1 枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。]

(2) 次の文章を読み、小問1と2に日本語で解答しなさい。



Tim Ingold, *Anthropology: Why It Matters*, Polity Press, 2018.

小問1 participant observation とはどのような調査方法か。文化人類学の学史と著者の見解を踏まえ、詳しく説明しなさい。

小問2 下線部に関連し、人類学的フィールドワークにおける調査者と被調査者の関係性について、これまでどのような批判的議論がなされ、それに対する応答が試みられてきたか。著者の論述を踏まえつつ、それらの議論に関するあなたの見解を述べなさい。

[小問1, 2合わせて1枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。]